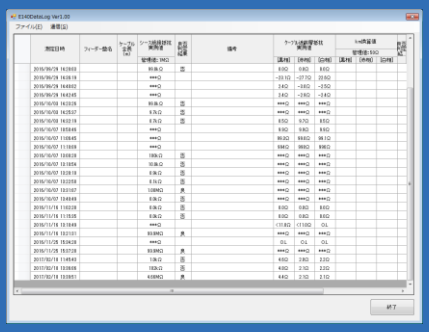
活線シース・シールド抵抗測定装置

形式: LISSA-100

2017.9.21
販売開始

形式: LISSA-100

PCに接続して
データ管理可能



特長

- 本装置でシース絶縁抵抗・遮へい層抵抗の両方が活線で測定可能
- PCに接続し測定データの保存・管理ができます
- **AC100V**電源不要で測定できます（バッテリー動作）
- 誘導電圧がある場合でも抵抗測定ができます

概要

高圧ケーブル線路のシース絶縁抵抗の測定と，シールドの断線を活線状態で検出できる装置です。
シースの絶縁抵抗測定とシールドの断線検出を併用することでほとんどの劣化ケーブルが検出できます。
本測定器で診断する事により，停止診断する対象ケーブルの選別ができ，停止時間の削減や点検業務の省力化が図れます。

株式会社フジクラ・ダイヤケーブル

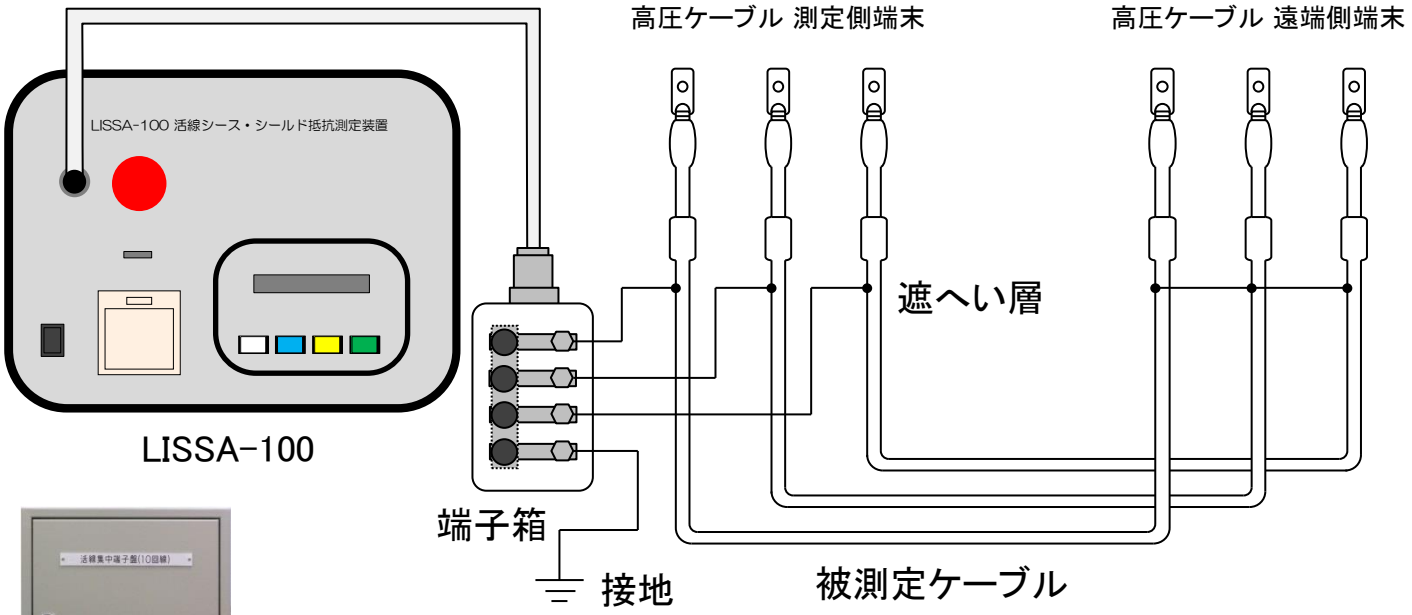
活線シース絶縁抵抗・遮へい層抵抗測定器

形式: LISSA-100

仕様

形式: LISSA-100		
	活線シース絶縁抵抗測定機能	活線遮へい層抵抗測定機能
測定範囲	0.1kΩ～99.9MΩ	1Ω～9.99kΩ
測定電圧	DC 48V	DC 12V
測定分解能	0.1kΩ	1Ω
測定確度	±2% of rdg±3dig.	±2% of rdg±3dig.
電源	ニッケル水素電池 4本	
寸法	424W×173H×340D(mm)	
重量	約4.6kg	

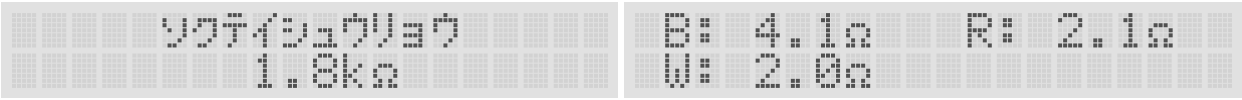
測定原理



※集中端子盤 をご利用いただきますと更に便利です。

各相の遮へい層に商用電圧接地用コンデンサを接続し，直流電圧を印加してケーブルシースの絶縁抵抗と遮へい層抵抗を測定します。
遮へい層抵抗は内部で各相の抵抗値へ自動計算されます。

測定イメージ



※ 本装置の測定対象ケーブルは，3.3kV・6.6kV CVTケーブルおよび単心CVケーブルです。

株式会社フジクラ・ダイヤケーブル